



## プレキャスト工法の活用(その2)

前号では、プレキャストの分類や利点について紹介しましたが、今号は、プレキャスト桁の製作・運搬・組立・架設について一般的な方法を紹介します。

### ● プレキャスト桁の製作

プレキャスト桁には、プレテンション桁とポストテンション桁の2タイプがあり、品質管理の行き届いたJIS工場または現地製作ヤードで製作します。



▲ プレテンション桁の製作状況



▲ ポストテンション桁の製作状況

### ● プレキャスト桁の運搬

工場で製作されたプレキャスト桁はトレーラーで架設現場まで運搬します。プレテンション桁は1本の姿のまま、ポストテンション桁は一般的に3、5、7のセグメントに分割して運びます。



▲ プレテンション桁の運搬



▲ ポストテンション桁(セグメント)の運搬



### ● プレキャスト桁の組立

ポストテンション桁は現場に搬入された複数のセグメントを組立ヤードで接合と緊張を行い1本の桁にしてから架設します。



▲ ポストテンション桁(セグメント)の接合



▲ ポストテンション桁(セグメント)の緊張

### ● プレキャスト桁の架設

プレテンション桁は、トレーラーから直接クレーンで吊り上げて架設します。ポストテンション桁は組立ヤードで組み立てられた後、クレーンや架設桁を用いて架設します。



▲ クレーン架設(プレテンション桁)



▲ クレーン架設(ポストテンション桁)



▲ 架設桁架設(ポストテンション桁)